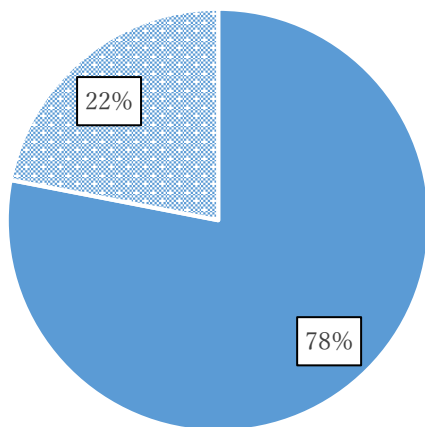


道徳授業地区公開講座 リモート道徳に関するアンケート集計結果 (小学校)

1. リモートでの道徳授業を見ましたか(回答数 492)



■ はい ※ いいえ

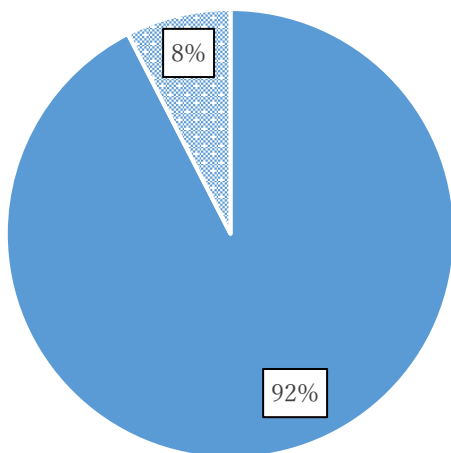
「いいえ」の理由として、

- ・ 児童が学校で授業を受けたため
- ・ 保護者が仕事等で自宅に居なかったため
- ・ 保護者が小さい子の世話などをしていたため
- ・ 児童が「見ないで」と言ったため

が挙げられました。

2. リモート授業はスムーズに行えていましたか

(1ではいと回答した方のみ 回答数 384)



■ はい ※ いいえ

「できなかった」の理由として、

- ・ 出席確認の時刻が学年、学級により異なってしまったため、はっきりと伝わっておらずに混乱。
- ・ 道徳授業の開始に際して、ルームが2つできてしまった学級があった。

が挙げられました。

リモートでの道德の授業につきまして、貴重なご意見ありがとうございました。一つ一つのご意見を今後活かしてまいります。以下は、保護者の皆様と共有しておいた方がよい意見をピックアップさせていただきました。ご参照ください。

良かった点

- ・自宅なので三密を避けられ、家族が授業の様子を見られる。
- ・感染症の流行だけではなく、不登校や病気の子や悪天候などの時にも安全に学べる。
- ・子供同士、画面でお互いの表情や反応の様子も見る事ができるのが良い。
- ・先生にずっと見られている緊張感があり、話にしっかり耳を傾けていた。
- ・思いやることや想像することの大切さがよくわかり、素晴らしかった。
- ・教室での授業とほぼ同じ授業ができており、質問もしやすい様にした。
- ・リモートでも先生から直接授業を受けている時と同じように真剣に取り組んでいた。
- ・5月の休校は、動画を見たりテキストを出したりと、親の負担が多く大変であったが、リモート授業ならば、遅れを感じる事なく、安心出来る。
- ・いつもと違う授業にワクワクしながらも、意欲的に参加できていた。
- ・遅れないように時間を自分で確認しながら、しっかり取り組んでいた。
- ・子供達と先生の嬉しそうな笑顔が印象的。
- ・手を挙げるボタンを押してちゃんと意見も交換でき、繋がって授業をしていた。
- ・突然、休校となる前にこうして準備をしておけるのは良いと思った。
- ・PCに慣れるという意味でもよかった。

改善点・課題点

- ・不具合、質問がある時に連絡をとる手段がなくて困った。
- ・黒板を画面に映すと、遠くて見えにくい。
- ・普段の授業をただ映すのではなく、スライドやチャット等を活用してほしい。
- ・挙手マークをいつ上げていいかわからない。実際に手を挙げる場面があってもよかった。
- ・音声途切れる、ヘッドフォンをしないと聞こえない。
- ・ルール、情報モラルを守らせる事が大事。
- ・保護者向けの手紙の他に、児童向けの時間割、用意する物、課題等が書かれた手紙があれば、児童が主体的に準備できる。
- ・先生の顔や口元がはっきり映り、話している事が分かるように、マスクを外してほしい。
- ・集中してとても疲れる様子で、オンラインは1～2時間が限界。
- ・低学年では45分座っていることに飽きて、苦しい様子があった。
- ・人数が多すぎるので、20分ずつ2つに分けて行うなど考えるとよい。
- ・発言する子、参加する子が限られていた。
- ・慣れるためにも通常の授業でもiPadを使ってスキル上げさせてほしい。
- ・保護者がそばについていないといけないため、負担が大きい。
- ・生活音を立てないように、家の中が映らないように環境を整えるのが大変。
- ・保護者向け iPad 公開講座を行ってはどうか。

考察:多くの方が、「可能性が見えた」「よくチャレンジした」とこの取組を評価していただいた一方で、もっと操作に慣れていく必要があるというご意見もいただきました。また、ご家庭にリモートに適した環境があるか、兄弟姉妹が同時にリモートはやりにくい等、環境面の課題もあるため、学校で授業を受けられる体制を取っていくことも大事であることがわかりました。